

令和4年度  
事業計画書



公益財団法人  
大泉町スポーツ文化振興事業団

## 令和4年度 公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団 事業計画

### ● 経営方針

令和4年度は5年間の第5期指定管理期間の3年目となりますが、新型コロナウイルス感染症の流行はいまだ終息の見通しは立っていない状況です。感染への恐れ、経済的ダメージ、コミュニケーションの急激な変化など社会全体を覆う閉塞感の中、新たな年度を迎えることとなります。

コロナ禍において町民の皆さまのストレスを和らげ、生きがいや優しさ、豊かさを取り戻せるように、健康・スポーツ活動と文化芸術活動を通じて、事業団の使命（ミッション）を遂行してまいります。

未来が読めない状況ではありますが、ウィズコロナ、ポストコロナなど様々な変化に柔軟に対応しながら、スポーツ・文化の振興事業及び活動拠点の施設運営を行ってまいります。

経営面においても、コロナ禍による厳しい財政状況が続いておりますが、国や民間の助成金の活用や状況に合わせたコストの削減を図りながら、公益法人また、大泉町の指定管理者としてSDGsの取り組みや、利用促進など所管課と連携を図りながら様々な工夫をもって役割を果たしてまいります。

### 1. 4つの重点施策

#### (1) スポーツ

##### ①スポーツ施設の「安心・安全」を守る

- ・町民の皆さまが安心して施設を利用できるように、老朽化した施設の維持管理、予防保全
- ・大泉町指定緊急避難場所、指定避難場所としての役割を全うする

##### ②ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- ・幼児期・学童期の運動、スポーツの推進
- ・子どもの体力向上に向けたスポーツ機会の充実
- ・成人のスポーツ参加機会の拡充
- ・高齢者の体力づくりやシニアパワーの発揮の場の提供

##### ③スポーツによる地域活性化

- ・人を重視（スポーツをする人・みる人・ささえる《育てる》人）したスポーツ振興
- ・企業、関係団体との連携、協働

##### ④総合型地域スポーツクラブ設置に向けての取り組み

- ・子どもから高齢者までの町民が集い、興味・関心・体力・技術に応じて複数の種目を楽しむことのできるスポーツクラブ設置に向けた取り組み

#### (2) 文化

##### ①「芸術・文化の発信」拠点形成

- ・質の高い芸術文化を発信し「感動の場」、「創造の場」、「協働・多文化共生の場」の推進

##### ②「次世代にバトンをつなぐ」育成強化

- ・子どもの心豊かな成長のため、教育振興を念頭においた育成強化に努め、「みんなで創る、個性輝き、希望あふれるまち」につながる人材育成の推進

##### ③「町民が集い、愛される施設に」

- ・お客さまを「笑顔」でお出迎えし心の通った接客、「安らぎ」や「癒し」の提供
- ・「ふれあいの場」として、町民の方々との絆を深められるような施設づくり
- ・大泉町指定緊急避難場所、指定避難場所としての役割を全うする

#### ④「シニアパワー」の発揮の場の提供

- ・健康寿命延伸を見据えたシニア世代を対象にした事業の提供
- ・シニア世代の方々の知識や能力を発揮できる仕組みづくりや場の提供

### 2. 経営の強化

#### (1) 人材育成

第5期指定管理の申請時に掲げた資格取得を含めた人材育成プログラムが、コロナ禍になり計画通り進んでいませんので、年間研修カレンダーを作成し、昨年度に引き続きオンラインセミナーや内部研修を中心に計画的に進めてまいります。

#### (2) 財務

コロナ禍の影響を受けた令和2年度、令和3年度ともに過去にない財政状況が続いているため、令和4年度も事業収入や施設使用料の減収が予想される場合は、国や民間の助成金の活用や、現状に即したコストの削減を図りながら組織全体で対応してまいります。

#### (3) 施設運営

指定管理者として、町民の皆さまやお客様のニーズを大切にして、大泉町の将来都市像である「住んでみたい 住み続けたいまち おおいずみ」～みんなで創る 個性輝き、希望あふれるまち～の実現に向け尽力してまいります。

また、事業団経営理念に基づいたミッション経営を基本に、SDGs（持続可能な開発目標）やCSR活動（組織の社会的責任）の取組みなど社会貢献も積極的に行ってまいります。大泉町の皆さまに愛される地域に根差した運営を目指します。

## 1. 共通

- 今年度の具体的な取り組み： SDGsの推進



## 2. スポーツ

### ● スポーツ関係の特記事項

取 組 み 内 容
ライフスタイルの変化に順応したサービスの提供・ホスピタリティ溢れる接遇を目指します。
運動に対する意識の向上を目指し、スポーツ・健康づくりの拠点として施設の価値を高めます。

### ● 事業概要

#### (1)スポーツの普及及び推進【公益目的事業】

##### ア 健康増進支援事業

気軽に楽しめるスポーツを通じ、町民の皆さまの「こころ」と「からだ」の健康増進を目的とした事業。具体的には「子どもから高齢者までスポーツを楽しめるまち」の実現を目指した、幼児期からの体力向上、高齢者の健康寿命延伸支援など、子供から高齢者まで幅広い方々のためのスポーツを通じた健康づくり・コミュニティづくりの確保に努めます。

また、コロナ禍での自粛生活による生活習慣の変化・体力の低下に着目して、運動不足によるストレス蓄積の解消・体力維持を目指した事業を展開します。

#### 【自主事業（指定管理事業）】

No	期 日	事 業 名	定 員	内 容
1	① 4月～ ② 7月～ ③ 9月～ ④ 12月～	骨盤リンパストレッチ教室①～④ (各10回シリーズ)	50名～ 60名	ストレッチ体操により身体の柔軟性を向上させながら、骨盤と肩甲骨周りを中心に、わき下や足の付け根のリンパの流れを改善し身体を「スッキリ」させる。「疲れやすい、脚がだるい、むくみやすい」などの解消法として女性を中心に人気の教室。感染状況を想定し、必要に応じて規模を縮小したコロナ版での開催も検討。
2	5月	交流大会	なし	町内チーム同士の交流をはかり、国籍を問わず練習試合や交流戦等を行い、その後のスポーツ活動の幅を広げるきっかけとする。
3	6月～7月 9月～10月	筋膜リリース&ヨガ教室①～② (月2回程)	20名	肩こりや腰痛を抱える方など、筋膜を正常に戻す事で正しく筋肉が動くように体をほぐした後、ヨガも行い相乗効果でリラックスしながら、健康を保つ事を目的とする。
4	7月	フレイル予防教室(仮称)	15名	コロナによる外出自粛等に伴い、平均寿命と健康寿命の差が拡大し、「フレイル」(虚弱)が進行してしまう事を防ぐため、フレイル予防についての知識と運動を紹介する。定期の運動教室の枠で大泉町と共催予定。
5	9月	もっと速く走れる！走り方教室 ー持久走大会に向けてー 協力：SUBARU陸上競技部	40名	SUBARU陸上競技部の指導のもと、小学生を対象に運動会や持久走大会などを目指して、走り方を学ぶ。

【 振興事業（補助金事業）】

No	期 日	事 業 名	定 員	内 容
6	4月～3月 (年間4回)	ウォーキング教室	10名	コロナによる自粛で、体力の低下や運動不足を感じている方に向けて健康・体力維持を目指す事業。コロナの影響前に比べ1日の歩数が減少した方が急増したことから、気軽に運動を再開するため、正しいウォーキングの仕方や、楽しめる工夫等を紹介。
7	5月～6月 10月～11月	リラクゼーションヨガ教室①～② (月2回程)	15名	ヨガのストレッチや呼吸で、ストレスや疲れを改善し、心身の相互作用による健康増進を目的とする。
8	9月	ダンス教室	30名	子どもを対象に、運動が苦手でもダンスの楽しさに触れながら、運動能力の向上を目指す。
9	10月	金山ハイキング	30名	野外活動を通じて、自然にふれ、楽しく歩いて、ウォーキングのみでは得られない達成感を味わいながら、いつまでも健康な心身を保つことを目標とする。

イ スポーツ普及事業

国のスポーツ振興基本計画で課題として挙げられている「スポーツ振興を通じた子どもの体力向上」や「生涯スポーツ社会におけるスポーツ環境整備の充実」に着目し、町民の皆さまのライフステージに応じたスポーツ機会として、子供たちが、夢を持ってスポーツに取り組めるキッズ・夢プロジェクト事業の展開や、年齢を問わず誰でも・いつでも参加できる、スポーツができる環境づくりの確保、生涯スポーツの推進に努めています。

【 自主事業（指定管理事業）】

No	期 日	事 業 名	定 員	内 容
1	10月	《キッズ夢プロジェクト》 大泉町バレーボール教室 協力：群馬銀行グリーンウイングス	10チーム 100名	群馬銀行バレー部指導による、子供又はミセスを対象にしたバレーボール教室。子供を対象とした教室の場合は《キッズ夢プロジェクト》としての開催。
2	12月	救急救命講習会	20名	自動体外式除細動器（AED）を使用した救命処置の講習。
3	1月	《キッズ夢プロジェクト》 第19回大泉町少年野球教室 協力：SUBARU硬式野球部	4チーム	SUBARU硬式野球部の指導による、町民少年野球チームを対象とした野球クリニック。
4	随 時	スポーツ体験事業（3回）	30名	卓球やバドミントンなど、体育館で様々なスポーツを体験してもらい、チームや団体へ加入しやすいきっかけづくりをする。

【 振興事業（補助金事業）】

No	期 日	事 業 名	定 員	内 容
5	3月～4月	大泉町少年野球大会	なし	本大会をとおして、技術・体力の向上並びにスポーツに対する理解を深め、あわせて健全な青少年の育成を図ることを目的とする。
6	6月～7月	ボッチャ教室	12名 ※2チーム	パラリンピック正式種目である「ボッチャ」は、老若男女・障がいのあるなしに関わらず、すべての人が参加できる為、大泉町でも交流を深め、体験してもらう事を目的とする。

7	9月	《ニュースポーツ普及プロジェクト》 第26回大泉町民スポーツ・レクリエーション祭 共催：大泉町教育委員会・大泉町体育協会	なし	第9回全国スポーツ・レクリエーション祭ソフトバレー大会を記念とした軽スポーツ大会。町民の交流を図るとともに、生涯スポーツの定着を目的とする。
8	12月	第46回大泉町マラソン大会 共催：大泉町・大泉町体育協会	なし	町体育協会との共催。1.5km/3km/5kmの各コースを年齢性別を分けて実施。

#### 【事業団スポーツ特別事業（事業団支出事業）】

No	期 日	事 業 名	定 員	内 容
9	未定	スポーツ特別事業	700名	事業団基本財産の有価証券償還益を財源にアフターコロナ事業として企画。選手を招きスポーツ講演や体験会を行い、技術の習得と地域スポーツの活性化を図る。

#### ウ スポーツ観戦事業

私たちは文部科学省のスポーツ立国戦略の基本的な考えに則り、「スポーツを観る人」にスポットを当て、トップレベルの競技大会やプロスポーツの観戦など、普段スポーツを観て楽しむ事が無い方や観に行けない方にも、競技が行われている会場に出向き観戦する機会を提供したり、町内施設で開催する事で身近に感動の場を提供し、人々が生涯にわたってスポーツを楽しむことができる環境を提供し、スポーツの振興に繋がります。

#### 【振興事業（補助金事業）】

No	期 日	事 業 名	定 員	内 容
1	11月	スポーツ観戦ツアー (大泉町関連企業運動部出場時)	未定	地元企業の実業団スポーツチームを、直接会場に行き応援する機会の提供をし、町全体で盛り上げる事を目的とする。

#### エ その他事業

#### 【事業団スポーツ事業（事業団支出事業）】

No	期 日	事 業 名	定 員	内 容
1	7月	第34回群馬県市町村対抗ゴルフ選手権 大泉町予選会	なし	競技ゴルフの底辺拡大を図るため、予選会で3位以内の方を上毛新聞主催県市町村対抗ゴルフ選手権大会の大泉代表選手候補として推薦する。

## (2) スポーツの情報等の収集及び提供【公益目的事業】

### ア 広報誌「フレッシュおおいずみ」の発行

#### 【振興事業（補助金事業）】

地域スポーツの活性化を目的とし、大会結果の掲載や大会の告知等を行う広報紙「フレッシュおおいずみ(町内全世帯及び関係機関、団体に配布)」を隔月刊（奇数月発行）にて発行します。

幅広い世代の方にご覧いただけるよう、教室案内のみではなく、利用者の声や各種大会結果等も掲載します。

ホームページやSNSとの連携強化により、現代の情報環境に適した情報発信システムの効果的利用と、計画的な情報掲載に努めます。

- 発行部数：町内全世帯及び関係機関、団体に配布＝16,500部/隔月



### イ ホームページの運営

#### 【指定管理事業】

- 事業団ホームページURL = <https://www.bunkamura.or.jp/>

各種スポーツ教室やイベント案内、施設利用案内など、従来のチラシ等を使ったPRが困難な状況が続き、各種情報の提供はホームページ等で発信する電子データを活用しました。

文書や写真による宣伝に加え、現代の情報発信ツールとして動画配信も取り入れ、自宅にいながらもスポーツに触れられる機会を提供します。

SNS等との連携によるきめ細やかな情報発信に努めます。



## (3) スポーツ活動の支援【公益目的事業】

### ア 振興発展のための後援事業

#### 【振興事業（補助金事業）】

地域のスポーツ大会や教室の後援を行い、優勝メダルの提供や大会等の受付業務の代行、告知などを行います。

### イ 大泉町・地域スポーツ大会等協力

地域スポーツ大会等の開催準備、実施協力を行います。

NO	期 日	内 容
1	6月	地域公民館ソフト・ソフトバレー大会
2	7月	河川清掃
3	7月	大泉まつり
4	10月	町民体育祭
5	11月	勤労者野球大会
6	12月	スポーツ少年団交流大会

7	未定	高齢者・身障者スポーツ大会
	その他	秋季検閲、ポンプ操法、プール利用券配布、 体育協会主催事業 等

#### (4) スポーツ団体の助成及び育成【公益目的事業】

##### ア トップアスリート支援指定

###### 【振興事業（補助金事業）】

・大泉町トップアスリート支援指定基準により助成金を支出し、大泉町出身の選手の輩出及び、町を挙げての支援によるオリンピックなどの国際大会の盛り上りと町の賑わいの創出を図ります。

##### イ スポーツ団体育成・強化指定

###### 【振興事業（補助金事業）】

- ・スポーツ団体育成指定基準により助成金を支出し、スポーツの振興、選手の育成に積極的に取り組み、向上・発展に貢献できる団体を育成します。
- ・スポーツ団体指定基準により助成金を支出し、スポーツの向上・発展に貢献したと認められる団体の更なる強化を図ります。

##### ウ 大会等出場援助

###### 【振興事業（補助金事業）】

・大会等出場援助基準により、大会に出場する個人・団体に助成金を支出し、経費負担の軽減を図ります。

#### (5) スポーツ活動拠点の運営【公益目的事業】

##### ア 概要及び具体的な取組み等

###### 【指定管理事業】

町有スポーツ施設指定管理等事業として、大泉町有料公園施設（運動施設）の管理業務（町民体育館、町民野球場、いずみサッカー場、ゲートボール場、南公園、御正作公園、スバル運動公園）と大泉町社会体育施設の管理業務（西体育館、とね運動場）を行い、また学校体育施設及び大泉町地域交流センターの一般開放に関する施設の貸出し及び照明使用料の収納事務を行います。

###### ・施設のサービス・魅力向上に向けた改善

ご意見箱及び日々お客様と接する中での要望や意見を的確に捉え、窓口業務の改善・利便性の向上を図ります。

また、新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、施設利用の制限等があった際も、利用者へ向けて、わかりやすく、迅速な対応を心掛けます。

###### ・安全安心な管理運営

施設の日常点検の他、重要点検日を設け問題個所の発見、補修等を行います。

また、様々な災害やテロなどのリスクに対応するため、安全管理マニュアルを活用した訓練を行い、職員の災害等の対応力の向上を図ります。

### 3. 文 化

#### ● 文化関係の特記事項

取 組 み 内 容
<p>コロナ禍を経て、従来の大ホールを中心とした大人数を集客する事業に対し、「朝のコンサート（仮称）」といった小規模ながら新しい時間帯や対象者を狙った事業に新たに取り組みます。また、本指定管理期間のテーマの一つである「外資導入による経費の削減」に向けて、「宝くじ文化公演」の開催等も予定しています。</p>
<p>ウィズコロナにおいては「徹底したコロナ対策による施設運営」を継続いたします。また、ポストコロナはコロナ禍で得た経験を活かし、より安全な施設の提供を目指してまいります。</p>

#### ● 事業概要

#### (6) 文化の創造及び推進・(7)文化活動の協働及び創造性を育む機会の提供【公益目的事業】

##### ア 鑑賞事業

本物の芸術文化に触れる「感動」の場として、個性的で質の高い事業の提供を目指し取り組んでいます。大ホールにて開催する「古澤巖ヴァイオリンの夜」や「ファミリーコンサート」、「大衆演劇」等、施設の特徴を活かしつつ、各世代に向けた、大泉ならではのプログラムを企画しています。

特に4年度は、8月に予定している「群馬交響楽団コンサート」を、宝くじの収益金で運営されている「宝くじ文化公演」として開催することで事業団経費の著しい軽減を図ります。

また、3年度にコロナ対策事業として急遽企画した「堀優衣アコースティックコンサート」が大変好評だったため、改めて客席をフルに使用したリバイバル公演を予定しています。

#### 【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	内 容
1	未定	文化むら大衆演劇	観光地などではお馴染みの大衆演劇を、文化むらにて堪能してもらう企画。平日昼間の公演で、主に高齢者をターゲットとして開催する。
2	8月	(新) 宝くじ文化公演／群馬交響楽団コンサート 共催：大泉町教育委員会・(一財)自治総合センター	宝くじの社会貢献広報事業として(一財)自治総合センターが市町村等との共催にて開催。外資の導入により規模の大きい事業が僅かな地元負担で開催することができる。
3	未定	文化むらファミリー・コンサート 共催：大泉地域活動連絡協議会	町立各児童館の保護者組織である“母親クラブ”を母体とする“地域活動連絡協議会”との共催にて実施する、ファミリー向け事業。
4	未定	堀優衣アコースティックコンサート	昨年度、大衆演劇の代替事業として急遽企画したが大変好評だった事を受け、改めて客席フル使用にて公演を企画。人気カラオケ番組で目覚ましい活躍を続ける大学生歌手・堀優衣がピアノとヴァイオリンによる伴奏で透き通った歌声を披露。

【 振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	内 容
5	未定	文化むらジャズコンサートシリーズ シネマ de ジャズ 2022 サクソ on スクリーン	昨年度予定していた2公演の内、開催できなかった1公演分を改めて実施する。小ホールでの開催を予定。
6	10月 2月	古澤巖ヴァイオリンの夜 in 文化むら 第31期シリーズ	毎回多彩なゲストを迎え、バラエティに富んだ公演内容が人気の、ヴァイオリニスト古澤巖プロデュースによるシリーズ・コンサート。10月と2月の2回公演を予定。
7	未定	朝のコンサート（仮称）	大泉町出身のピアニスト、志村和音の協力により開催する新規事業。初めて朝の時間帯に本番時間を設定し、美しいピアノの音色で始まる1日をテーマにしたコンサートを5回シリーズで実施し、新しい客層の開発を目指す。

【 事業団文化特別事業（事業団支出事業）】

NO	期 日	事 業 名	内 容
8	2月	県民音楽のひろば 東儀秀樹&群馬交響楽団コンサート（仮称）	事業団基本財産の有価証券償還益を財源にアフターコロナ事業として企画。雅楽師・東儀秀樹と群馬交響楽団という豪華な組み合わせを、群馬県との共催により経費の軽減を図りながら実施。

イ 参加事業

利用者も含めた多くの町民が参加できる「ふれあい」の場として企画し、同時に交流を深め、相互の文化活動が励起し合うような相乗効果の活性化を図っています。地域住民が計画的に参加できるよう、継続的に取り組む事業が中心となります。2年度中は、感染拡大によりその殆んどが開催不可となった為、3年度は必要な対策を講じながら市民活動の再活性化を図ります。

【 自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	内 容
1	9月	文化むらダンス・フェスタ 2022	「一般」と「キッズ」のダンスフェスタを、統合し「文化むらダンスフェスタ」として1日間で開催する。普段の練習の成果を、本格的な音響・照明のステージで披露してもらう。
2	未定	うたごえ喫茶・新宿ともしび 出前コンサート	かつての“うたごえ喫茶”の中心的存在であった「喫茶ともしび」のスタッフが、専用の「歌集」を携えて全国にうたごえコンサートを出前する企画。シニア世代に流行したヒット曲を中心に、ステージと客席が一体となって歌を楽しむ空間を提供する。

【 振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	内 容
3	5月	第14回文化むらピアノマラソン	文化むらが備える「スタインウェイ」「ベーゼンドルファー」を大ホールステージで演奏する機会を提供し、楽器と施設により一層親しんでもらう事を目的に開催する。5月の感染状況を想定し、必要に応じて規模を縮小したコロナ版での開催も選択肢に残す。
4	11月	第26回大泉町合唱祭	町内を拠点に活動する合唱サークル、高校・専修学校の学生、町内中学校の校内合唱コンクール最優秀クラス、小学生のグループなど幅広い年齢層による演奏会。

ウ 創造育成事業

教室事業や「独創性の高いオリジナル事業」の制作に、文化団体や演奏家、利用団体などと協働で取り組む「創造」の場を提供することにより、地域文化の発展と文化振興を担う人材の育成に取り組んでいます。特に、文化むらならではの事業として人気の高い「初心者ヴァイオリン合奏教室」は、通常は大人向けと子ども向けを隔年で開催しており、本来であれば4年度は子ども向けが開催される年ですが、感染の収束が不透明な中、スケジュールの変更等を余儀なくされる可能性もある為、調整が図り易い大人向けを実施いたします。

【 自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	内 容
1	4月～3月	大人のための初心者ヴァイオリン合奏教室（全44回）	高校生～一般成人を対象とした初心者向けの教室。個人ではなくグループでのレッスン形式とし、希望者には期間中楽器を無償貸与する等、とかく敷居が高いイメージのヴァイオリンを多くの地域住民に体験してもらえる機会を提供する。
2	5月	第14回群馬県東部地区吹奏楽連盟ソロコンテスト 共催：群馬県東部地区吹奏楽連盟	県東部地区の学生や一般を対象に、ソロ演奏の技術を競いながら相互交流と吹奏楽の普及振興を図る。上位入賞者は県吹奏楽連盟主催の県大会に推薦される。
3	9月	オペラ・コンサート (共催：Meeting Point Doux+)	一流演奏家と地域住民が参加するオペラ企画を、地元で各種音楽事業のプロデュースに取り組む民間団体、ミーティングポイント・ドゥ・プラスとの共催にて実施する。
4	12月	クリスマス・ウインド・フェスティバル2022	町内3中学校の吹奏楽部による合同のクリスマスコンサートを開催し、学校間の交流を活性化し演奏技術の向上を目指す。また、保護者・地域住民に向けての発表の場を設ける事により、中学校に於ける文化系部活動の根幹とも言える吹奏楽の活動に対する理解を深めてもらう機会を提供する。
5	未定	第10回 GUNMA マンガ・アニメフェスタ 共催：GUNMA マンガ・アニメフェスタ実行委員会、群馬県(公財)群馬県教育文化事業団	クール・ジャパンの代表とも云えるマンガ・アニメの制作の楽しさを広め、作品発表の機会を提供する目的で、群馬県、県事業団とともに実施する。公募作品展、声優トークショー、アニソン・コンサート、コスプレイベント、同人誌販売等を2日間にわたり開催。

6	3月	邑楽館林吹奏楽連盟 第35回新人演奏会 共催：邑楽館林吹奏楽連盟	邑楽館林地区の中学・高校の吹奏楽部員1～2年生による合同の演奏会。相互の演奏に触れることにより、活動の一層の活性化を目指す。一般の吹奏楽団も参加して開催される。
---	----	--	--

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	内 容
7	1月～2月	群響楽器セミナー 共催：(公財)群馬交響楽団	町内3中学校の吹奏楽部員を対象に、群馬交響楽団員が直接楽器演奏の指導を行うセミナー。プロの指導により演奏技術の向上を図る。講師派遣に係る経費については群響側の負担で開催できる。

エ アウトリーチ・その他事業

施設内の活動にとどまらず、文化むら等の施設に足を運ぶことが困難な方々や機会がなかなか持てない方々のところへ出向き、質の高い芸術文化鑑賞の機会の提供に取り組んでいます。また、県内施設に於いても「避難訓練コンサート」への取り組みをいち早く開始し、数百人単位の対象者を効率的に避難させるノウハウの構築に取り組んでいます。

【自主事業（指定管理事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等
1	未定	文化むら避難訓練コンサート	職員のみで行っている法定の消火・避難誘導訓練に対し、実際の公演において、多くの観客を安全に誘導する為のスキルを定着させる事を目的に、本番のコンサートに来場した一般客に協力を求めながら実施する訓練。

【振興事業（補助金事業）】

NO	期 日	事 業 名	入 場 料 等
2	未定	訪問コンサート	文化むら以外の場所にアーティストを派遣し、広く地域住民に芸術活動を体験してもらう機会を提供する出張・訪問型事業。

(8) 文化の情報等の収集及び提供 【公益目的事業】

ア 広報誌「フレッシュおおいずみ」の発行

【振興事業（補助金事業）】

地域文化活動の活性化を目的とし、地域に於ける各種文化活動に関する情報の告知等を行う広報紙「フレッシュおおいずみ（町内全世帯及び関係機関、団体に配布）」を隔月刊（奇数月）にて発行します。

ホームページやSNSとの連携により、より現代の情報環境に適した情報発信システムの確立に努めます。

●発行部数：町内全世帯及び関係機関、団体に配布＝16,500部／月



## イ ホームページの運営

### 【指定管理事業】

感染が拡大する中、従来のチラシ等「紙媒体」を使ったPRが困難な状況が続き、各種情報の提供はホームページ等の電子データ化が大きく進みました。

従来の文書や写真による宣伝に加え、動画や音楽ファイルを素材として活用する事ができる点を活用し、紙媒体をはるかに凌ぐ情報量を効果的に発信する事が可能となっています。

また、公式ツイッターやメールマガジン等を活用したタイムリーかつ能動的な情報発信、QRコードを活用した紙媒体との連携や、YouTubeの文化むら公式チャンネルを通じての動画配信等、それぞれの長所を活かした多層的な情報発信に努めています。

●事業団ホームページURL =<https://www.bunkamura.or.jp/>



## (9) 文化活動の支援【公益目的事業】

### ア 振興発展のための後援事業

#### 【振興事業（補助金事業）】

- ・地域の文化事業の後援を行い、優勝メダルの提供や事業の告知などを行います。

### イ 大泉町・地域文化事業等の協力

- ・地域の文化事業（文化協会主催事業・地域公民館連絡協議会主催事業・公民館利用サークル連絡協議会主催事業等）の開催協力（舞台照明・音響の制作やオペレート等）を行います。
- ・地域の文化活動に必要な各種物品（ポータブルアンプ、無線機等）の貸出を行います。

## (10) 文化団体の助成及び育成【公益目的事業】

### ア コンクール等参加に対する助成

#### 【振興事業（補助金事業）】

- ・大会等出場援助要綱により、大会に出場する個人・団体に助成金を支出し、経費負担の軽減を図ります。

### イ 文化団体育成・強化指定

#### 【振興事業（補助金事業）】

- ・文化団体育成指定要綱により助成金を支出し、文化の振興、育成に積極的に取り組み、向上・発展に貢献できる団体を育成します。
- ・文化団体強化指定要綱により助成金を支出し、文化の向上・発展に貢献したと認められる団体の更なる強化を図ります。

### ウ 文化事業支援

#### 【振興事業（補助金事業）】

文化事業支援要綱により助成金を支出し、町民を対象に文化事業を実施する団体を支援します。

## (11) 文化活動拠点の運営 【公益目的事業／収益事業】

### 【 指定管理事業 】

#### ア 概要及び具体的な取組み等

町有文化施設指定管理等事業として、大泉町文化むらの管理業務を行います。

##### ・ 団体との連携や利用者サービスについて

文化協会をはじめとする多くの町内各種団体との連携体制の構築を図ります。また、施設をより多くの方々に利用していただくため、利用者サービスの向上を図り、高齢者の方、障害のある方、お子様への配慮に努め、また外国の方にも利用しやすいように、外国語表記のサイン、コミュニケーションボードの活用にも努めます。さらにLGBTQの方にも理解を示す印刷物の掲示を行います。

##### ・ 施設管理運営方針

今年度の具体的な取り組みとして、館内空調設備の更新、設備の長寿命化、SDGsの取り組み、新型コロナウイルスの影響により減少した利用者の回復に向けて、チラシ作成やホームページ、ツイッターを活用した利用の促進にも努めてまいります。また、大泉町の新型コロナウイルスワクチン集団接種事業の会場として利用されていますので、全面的に協力してまいります。

##### ・ 安全対策について

施設の安全、安心を最優先にした管理運営を行います。万一事故、災害等が発生した場合は、災害対応フローチャートに従い、利用者を安全に避難させます。また、昨今の災害の大規模化やテロの凶悪化など、様々なリスクに対応するための研修を行う等、更なる職員の対応力の向上を図ります。

## 4. 法人運営

### ● 法人運営

#### 【補助金事業】

#### ア 理事会・評議員会

公益法人として社会からの信頼に応えるため、理事会、評議員会などの各機関の役割や責任を果たし、ガバナンスの確保や体制づくり、法人運営や事業の透明性、コンプライアンスに対して積極的に取り組み、新公益制度改革の目的とされている「自己責任」と「自主・自律性」に基づいた運営を行ってまいります。

NO	期 日	事 業 名	内 容
1	5月 6日 (金)	監査会	令和3年度監査
2	5月11日 (水)	定時理事会	令和3年度事業報告及び会計決算
3	5月26日 (木)	定時評議員会	令和3年度事業報告及び会計決算 理事の選任
4	11月16日 (水)	理事会	未 定
5	2月 8日 (水)	理事会	令和5年度事業計画及び会計予算

6	2月16日 (木)	評議員会	令和5年度事業計画及び会計予算
---	-----------	------	-----------------

## イ 人材育成

経営基盤づくりの上で人材育成は最も大切な要素だと考えます。大泉町のスポーツ、芸術・文化振興を担う専門組織として、町民の皆さまにご満足して、安心してご利用頂くために職員一人ひとりが責任を持って業務に携えるように取組んでおります。また、効果的な学習方法を取り入れ、学んだ知識をより深めるための措置もとっています。

NO	研修名	予定月	内容
1	接客研修	1月	ビジネスマナー、クレーム対応など
2	軽スポーツ講習会	4月	新たな軽スポーツを体験し、事業展開に生かす
3	人権研修	10月	町ぐるみ人権教育推進大会
4	エバーサルサービス研修	2月	意識と知識を養い業務運営に生かす
5	PDCA研修	3月	業務運営の中核となるPDCAサイクルを学ぶ
6	CSR教育研修	4月/11月	コンプライアンスと環境啓発を学ぶ
7	自主事業研修 プログラム研修	年1回 時期未定	事業担当者育成の専門セミナー
8	舞台技術/ 貸館業務研修	年1回 時期未定	舞台、管理担当者の専門セミナー
9	協働のまちづくり 関係研修	年1回 時期未定	大泉町主催の協働まちづくりセミナー
10	責任者研修 マネジメント研修	年4回	責任者としての資質向上、組織・戦略・財務管理などのマネジメントを学ぶ

## ウ 環境整備

果実を大きくするためには、ぐらつかない強く栄養豊富な木が必要です。そのためには土の中に太くしっかりした根を張り巡らせなければなりません。同様に地域に根差し当事業団が、お客様に満足していただくためには、きめ細かな環境を整える必要があります。果実を大きく成熟させるために物的環境整備、人的環境整備、情報環境整備の取り組みを行います。

NO	項目	予定月	内容など
1	ミッション経営 の実施	通年	毎日の朝礼にて「基本理念」、「経営理念」や「行動指針」を全員で読上げることにより、職員一人ひとりの肚に「使命感」を落とし込み、理念に基づいた経営を目指す
2	働き方改革	12月/3月	片づけチェック実施（効率的事務の推進）やOJTにて学ぶことで、業務を効率化を目指す
3	個別面接	6月/11月	人事評価システムを通じ、上司と部下のコミュニケーションを図り、士気高揚、活力を生み出し、風通しのよい職場づくりを目的に行う

4	リスクマネジメント 勉強会 ～組織的な危機管理～	9月	施設管理や振興事業を遂行する上で、リスクが顕在化する前に回避または、被害が最小限に抑えられるように組織的に管理するための勉強会
5	安全研修	4月/6月/9月/2月	町民体育館・文化むら施設ごとに実施し有事に備える。【避難誘導、消火、参集、AED取扱訓練】
6	個人情報保護 情報セキュリティ研修	8月/1月	法令遵守を基本に個人情報取扱いの認識を高める

## エ 財務

公益法人として求められる経理的基礎の充実に向けて、基礎能力の底上げに取り組んでまいります。事業計画、予算の進捗管理、決算の経営分析による経営の安定化を図ってまいります。

令和4年度もオンラインによる研修が増えることが予想されますが、若手職員を中心に公益会計や経理、また、経営に関する研修を受講しコロナ下のような非常時にも対応できるよう備えてまいります。

NO	項目	予定月	内容など
1	経理基礎研修	4月	若手職員を対象に財務諸表、複式簿記、会計システム操作方法、収支計算書についてOJTにて実施
2	公益法人会計・簿記・経理セミナー	未定(適宜)	会計システム業者主催等のセミナー参加によって、若手職員は基礎的な簿記や経理を学ぶ。また、ベテラン職員は公益法人会計をより理解できるようにより深く学び法人運営に活かす。
3	公社債運用セミナー	未定	公社債基礎研修などへの参加によって、事業団が保有する基本財産の運用について、債券や預金について理解できるように学び法人運営に活かす。
4	次年度事業計画及び予算作成	7月～10月	7月、8月振興事業、施設管理担当者とヒアリング 9月、10月中身を精査し最終調整
5	予算・振興事業の進捗管理	毎月	月次試算表や事業評価シートによる進捗管理及び経営分析

## オ その他(研修・資格取得等)

- ①階層別研修(新人・係長・課長)
- ②経営に関する研修(経営戦略、組織変革に向けたリーダーシップ、人材育成)
- ③総務関係(公益会計基準、労務、公社債など)
- ④スポーツ関係(体育施設管理士、スポーツ指導、防災士資格など)
- ⑤文化関係(公文協主催アートマネジメント、技術研修、防災士資格など)